

令和6年度 第1回 与進小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月10日（金） 13時30分から15時50分まで
- 2 開催場所 与進小学校 多目的室①
- 3 出席委員 石津 恵也、鈴木 清久、鷹森 光代、幸田 記代子、星 貴之
鈴木 育男、中山 利彦、仲川 尚志、小池 彰吾
- 4 欠席委員 玉ノ木 杏里
- 5 オブザーバー 石井 智也（長上協働センター所長）
- 6 学校支援コーディネーター 竹村 祥子
- 7 学 校 杉山 行夫（校長）、影山 重広（教頭）、内田 智美（主幹教諭・CS担当）
堀内 千佳代（CSディレクター）
- 8 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 堀内 千佳代
- 11 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、昨年度会長を務めた石津委員を引き続き会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された石津委員から、鈴木清久委員を副会長に指名する旨の報告があった。

12 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、石津会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

13 協議事項

- （１）学校経営方針についての確認
- （２）いじめ防止基本方針について
- （３）今年度の学校運営協議会の目標について
- （４）学校支援活動について
- （５）夢育やらまいか事業について

14 会議記録

司会から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（１）学校経営方針についての確認

議長の指示により、杉山校長から別紙資料に基づき、学校経営基本方針についてテレビに画像を投影しながら説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・今年度は昨年度までに比べて、みんな楽しそうに登校している様子が伺える。(幸田委員)
 - ・防災訓練で階段を下りている様子があったが、群集心理の危険性を感じた。こういった機会に将棋倒しの危険性や、避難する際の注意点などをその都度想定し、対処方法をポイントを絞って指導していけば、児童も意味合いを理解し次に進めるステップにつながると思う。(中山委員)
 - ⇒教員が先導しコントロールしながらゆっくり下っている。今後ご指摘の考えも教員に指示しながら避難訓練を行っていきたい。(校長)
- 協議の結果、全員異議なく前回承認してある内容を確認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、内田主幹から、別紙資料に基づき、いじめ防止基本方針についての説明があり、委員から特に発言は無く、全員異議なくこれを承認した。

(3) 今年度の学校運営協議会の目標について

議長の指示により、石津会長より別紙資料に基づき、学校運営協議会の目標についての説明があり、委員から特に発言は無く、全員異議なくこれを承認した。

(4) 学校支援活動について

議長の指示により、幸田委員から、別紙資料に基づき、昨年度及び今年度の学校支援活動の実績と、鷹森委員から別紙資料に基づき、令和6年度分の支援活動予定についての説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・活動予定の中にクラブ活動とあるが、具体的にはこういった範囲までなのか。(鈴木清久委員)
- ⇒今年から外部の方を呼んで楽しく教えていただける場を再開したい。運動系、文化系いろいろあるが、教員の配置以外に一緒にやっていただける方がいるとありがたい。(内田主幹)
- ⇒部活動と違いクラブ活動は学校によって設定に自由度があるので、地域の方でお茶や生け花などを教えていただける方がいればそういったクラブも設定したい。教えるというより一緒に楽しんでもくれる人と考えてもらえばいい。(校長)
- ・クラブ活動の計画はいつぐらいまでに計画し実行するのか。(幸田委員)
- ⇒5月中に決定する予定。(内田主幹)
- ⇒今年1年見てもらい、今後こんなクラブができそうだという意見をいただきながら、来年以降に活かしていければありがたい。(校長)
- ⇒協働センターの力を借りながら人材を探す手段もある。(幸田委員)
- ⇒情報が出そろった時点でまた相談をしたい。(教頭)

(5) 夢育やらまいか事業について

議長の指示により、影山教頭より夢育やらまいか事業についての説明があり、委員より以下の発言があった。

- ・ ボランティアが活動する際の名札及び与進の子応援団の旗について予算に組み込んでほしいが、どの程度の範囲まで配付するか意見を聞きたい。(幸田委員)
⇒旗は各自治会に配付してあり、あいさつ運動をする際に使用している。破れた場合は連絡をもらうようになっている。(石津会長)
⇒自治会に旗はあっても旗の意味合いをもう少し説明してあげないと活用しきれないのでは。(竹村コーディネーター)
⇒コミュニティー・スクールを始めるにあたってまずは意識を持とうと旗やカードを作成し、各自治会に説明に伺ったが、自治会長が代わったりして意味合いが伝わっていないことが理解できた。地域で児童の登下校を見守っているという旗やカードは必要だと思うが、今後それを進化させていく必要があると思う。(鷹森委員)
- ・ 見守りをしている方のベストに与進の子応援団と入れているが、子供達には与進の子応援団の意味が伝わっていない。(幸田委員)
⇒今後CS活動をする際、旗を持ったり、旗を複数立てることで、意識の中に無くても、活動してくれているということは伝わるはず。旗は象徴みたいな物、「見守っていますよ」という感覚ぐらいでいい。応援団は何？など難しく考える必要はない。(校長)
- ・ 旗については在庫があるのでまずはそれを使い、必要になった際には予算に組み込んでいきたい。(教頭)
- ・ 運営協議会委員の方はいろいろな立場の方がいるので、それぞれの立場のところで、CS活動に取り組んでいるということを広めていただきたい。(鷹森委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・ 教頭から、次回会議は、令和6年7月17日(水)午後1時30分から開催する旨の報告があった。
- ・ 第2回議長の選出について委員に意見を求めたところ、今年度は石津会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。